

平成19年度

学校評価システム

京都市立九条塔南小学校

<ねらい>

- ・ 自己評価（学校）と外部評価（家庭・地域）の相互評価をもとに，本校教育活動の充実を図る。
- ・ 自己評価は本校教育目標の具現化を目指し，成果や課題をもとに，学校自らが取組の点検・改善を行うために実施する。
- ・ 外部評価は学校が行った自己評価に客観性を持たせるとともに，学校の教育活動に対する関心を高め，学校・家庭と地域のそれぞれの果たすべき役割を再認識し，双方向に連携することによって地域の子は地域で育てるという意識づくりにもプラスになると考え，子どもにとってよりよい教育環境を作り上げていく。

<年間計画>

月	研修内容	月	研修内容
4	・今年度の年間研修計画について <19日>	10	・外部，内部，子どもアンケートの項目を再検討する。
5	・平成18年度の外部評価についての考察を見直し，今年度の外部評価項目を検討する。 ・自己評価，子どもアンケート項目を検討する。	11	
6	・外部評価・子どもアンケートを実施する。 (6～12日) ・内部評価（自己評価）を実施する。15日	12	・外部，内部評価，子どもアンケート実施をする。 ・外部，内部評価，子どもアンケートの分析をする。<15日>
7	・外部評価の結果を分析し，学校だよりやホームページで公表する。	1	・外部，内部評価，子どもアンケート結果を学校だよりやホームページで公表する。
8	・外部・内部評価，子どもアンケート 後期分 についての検討・作成をする。	2	・12月の学校評価の分析より，課題となった部分について再調査を実施をする。 ・外部，内部評価，子どもアンケートの分析 ・次年度の課題について
9		3	・次年度への改善に生かす取組を検討する。